

土木紀行

おおづしま
大津島(旧)回天発射訓練基地

やまぐちけんしゅうなんし
山口県周南市

大津島は、山口県周南市徳山の沖にある島で、太平洋戦争末期につくられた人間魚雷「回天」の発射訓練基地跡が全国でただ1カ所残されています。

徳山（現・周南市）には、天然の良港である徳山港と山陽鉄道（現・JR山陽本線）が下関まで開通したこともあり、明治38（1905）年に海軍練炭製造所（後に海軍燃料廠）が開設し、大正7年

には徳山曹達が創設されました。その後、昭和20年の空襲で被害を受けたものの、戦後は工業整備特別地域の指定とともに、徳山・下松港が特定重要港湾となり、石油コンビナートが形成され、工業都市として飛躍的に発展しています。

回天発射訓練基地

「天を回らし、戦局を逆転させる」という願い



大津島（下が馬島）



大津島（旧）回天発射訓練基地

を込めた人間魚雷「回天」。魚雷に爆薬を搭載し、隊員自らが操縦して敵艦に体当たりする兵器で、若者たちは徳山湾沖の大津島で訓練を受けた後、出撃していきました。機密保持のため、マルロク兵器と呼ばれた回天の史実がただひとつ残る大津島の旧回天発射訓練基地は、貴重な戦争遺産として平成18年に土木遺産に認定されています。

回天発射基地へのトンネル内部

九三式魚雷や回天はトラックに乗せて、調整工場から発射訓練基地へ運ばれた。



床面のレール跡と写真がその歴史を語っている。

周南市回天記念館

「回天」に関する遺品・資料の展示を中心に、回天や時代背景などをパネル展示で紹介している。

- ・開館時間：8：30～16：30
- ・休 刊 日：水曜日・年末年始
- ・問 合 せ：電話0834-85-2310



【交 通】 ・徳山港（JR 徳山駅南口から徒歩5分）から定期船で約30分 ・山陽自動車道徳山東 IC より徳山港へ 【探訪コース】 （八十八カ所遍路） 馬島を一周する八十八カ所遍路は、道はよく整備され、南側の遍路は高台にあるため景色もよく、天候の良い日には遠く四国や九州が望めます。	（魚雷整備工場） 魚雷の整備工場や兵舎関連の施設は、現在小学校となっているグラウンド周辺に点在しています。 （砲台跡） 太平洋戦争中、襲来する敵機から徳山地区を守るために設置されたもので、島の高台に3基、コンクリートの跡が残っています。 また、近くにはレンガ造りの兵舎跡や別の山には探照灯跡もあります。	（魚雷見張所跡） 回天基地が建設される前、すでに大津島では九三式酸素魚雷の試験発射場や整備工場が整備されていました。この魚雷見張所跡は、発射試験場から発射されたものを見張るためにつくられています。 【特産品】 回天（地酒）、ヒジキ、ワカメの乾物 【問合せ先】 周南市観光協会 電話 0834-22-8372
--	--	---